



平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会社名 シャープ株式会社
 代表者名 取締役社長 高橋 興三
 (コード番号 6753)

特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 4 四半期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の連結決算及び個別決算において、以下のとおり特別利益及び特別損失に計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 主な特別利益の内容

第 4 四半期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

内 容	金 額	
	連結	個別
固定資産売却益		
本社・田辺ビルの建物・土地の売却に伴う固定資産売却益	15,065	15,089

2. 主な特別損失の内容

第 4 四半期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

内 容	金 額	
	連結	個別
減損損失	10,881	7,014
収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった生産設備等の減損損失		
コンシューマーエレクトロニクス（栃木工場の金型・長期前払費用等）(注 1)	△ 545	△ 545
エネルギーソリューション（葛城・堺工場等の建物・ソフトウェア等）	568	568
ディスプレイデバイス（亀山・三重工場等の建物・生産設備等）	5,823	5,822
遊休状態である一部の当社共用資産等	1,169	1,169
中国及びインドネシア等の子会社（機械装置等）	3,825	—
売却済みの生産設備等の減損損失		
米国及びメキシコの子会社（建物等）	41	—

(単位：百万円)

内 容	金 額	
	連結	個別
事業構造改革費用（注1）	1,461	△ 280
当社及び主要国内連結子会社における従業員の希望退職に係る費用（注1）	△ 225	△ 170
米州向け液晶テレビ事業の構造改革に伴う解雇費用、資産処分損失等	736	—
電子デバイスの構造改革に伴い、販売が見込めなくなった、たな卸資産評価損等（注1）	△ 194	△ 110
南米子会社の事業終息費用	1,144	—
関係会社出資金評価損（注2）		
南米子会社の出資金評価損	—	1,241

（注1）正味売却価額の見直しや為替の変動等により、金額がマイナスとなっております。

（注2）中国子会社の出資金評価損については、本日公表の「中国販売子会社における売上割戻し及び販売促進費並びにこれに関連する特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

（注3）連結は百万円未満を四捨五入、個別は百万円未満を切捨てして金額を表示しております。

〔ご参考〕 通期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の内訳

(単位：百万円)

内 容	金 額	
	連結	個別
減損損失	24,748	16,815
収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった生産設備等の減損損失		
コンシューマーエレクトロニクス（栃木工場の金型・長期前払費用等）	563	562
エネルギーソリューション（葛城・堺工場等の建物・ソフトウェア等）	2,761	2,761
ディスプレイデバイス（亀山・三重工場等の建物・生産設備等）	12,320	12,319
遊休状態である一部の当社共用資産等	1,169	1,169
中国及びインドネシア等の子会社（機械装置等）	5,380	—
生産体制の見直し及び集約予定である生産設備等の減損損失		
電子デバイス（三原工場の建物・機械装置等）	3	2
売却済みの生産設備等の減損損失		
米国及びメキシコの子会社（建物等）	2,552	—

(単位：百万円)

内 容	金 額	
	連結	個別
事業構造改革費用	38,165	28,485
当社及び主要国内連結子会社における従業員の希望退職に係る費用	24,080	19,779
米州向け液晶テレビ事業の構造改革に伴う解雇費用、資産処分損失等	6,820	2,611
電子デバイスの構造改革に伴い、販売が見込めなくなった、たな卸資産評価損等	6,121	6,094
南米子会社の事業終息費用	1,144	—
関係会社出資金評価損（注4）		
南米子会社の出資金評価損	—	1,241

（注4）中国子会社の出資金評価損については、本日公表の「中国販売子会社における売上割戻し及び販売促進費並びにこれに関連する特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

（注5）連結は百万円未満を四捨五入、個別は百万円未満を切捨てして金額を表示しております。

3. 業績への影響

なお、業績への影響については、本日公表の「平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に織り込み済みです。

以 上